

平成25年度 第2四半期の環境監視調査結果について

平成25年7月～9月までの水質調査の結果は、管理目標値を満足していた。また、陸生・海生生物については、過去の調査結果と比較しても顕著な変化は見られていない。

項目		調査時期	調査結果概要		
水質	陸域工事排水の水質	7月18日 8月7日 9月9日	管理目標値内であった。		
			項目	調査結果	管理目標値
			水素イオン濃度	6.9～7.2	5.0以上9.0以下
			浮遊物質 (日平均値)	2.0～5.0 mg/L	150mg/L 以下
陸生生物	植生	8月1, 2日	イヨカズラを7箇所 計21株, ジュウニヒトエを47箇所 計313株, ギンランを2箇所 計5株, キンランを2箇所 計4株, ビヤクシンを1箇所 計1株確認した。		写真1
海生生物	スナメリ	7月～9月 (週1回・計13日)	計26回, 延べ62頭を確認した。		—
	カクメイ科等の貝類	8月6～8日	カクメイ科の貝類は確認されなかった。 落石の危険性があるため, 安全を考慮して, タイドプール2箇所のうち1箇所調査を実施した。		—

【参考】その他の環境調査結果

○カラスバト(7月～9月)

計画地点では7月, 8月は確認されなかったが, 9月に6回鳴声を確認した。

なお, 鼻線島では7月に1回姿を確認, 8月に6回鳴声を確認, 9月に6回鳴声, 2回姿を確認した。

○カンムリウミスズメ(7月～8月)

7月は確認されなかったが, 8月に天田島の西側及び, 南西側で計2回 2羽のカンムリウミスズメを確認した。(写真2)

【調査写真】

